

# 矢田村大山神社

境内地建造物圖面 由緒沿革

矢田村大字入野大山神社境内地

並ニ建造物ノ圖面及由緒沿革

和歌山縣日高郡天回村大字入野 村社大山神社之地境內是取圖





神社正面圖

向造

社殿此建坪二坪八合

但総白木

桁行柱真々 五尺

梁行柱真々 五尺

前拜柱真々 四尺八寸

三芳椽柱真々 壹尺八寸

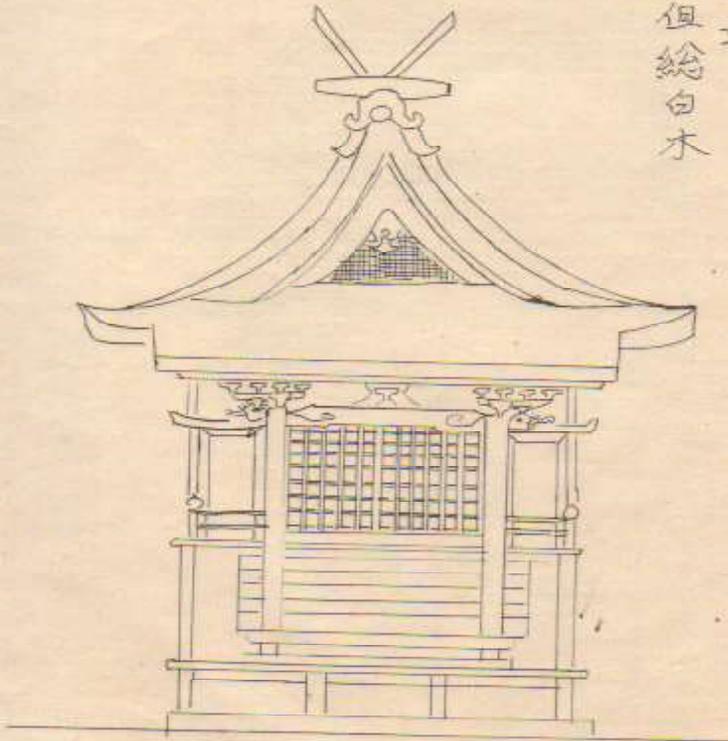
高々壹丈五寸

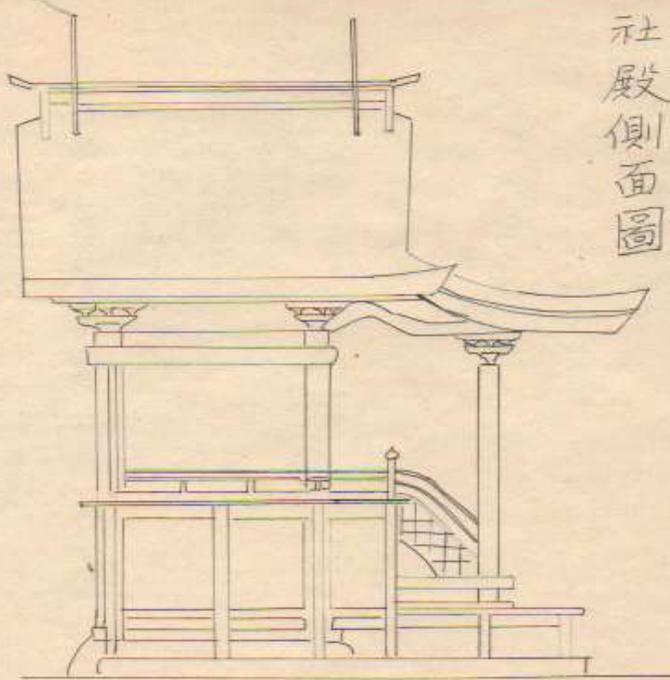
桁上り礎際ニテ

屋根七坪一合五勺

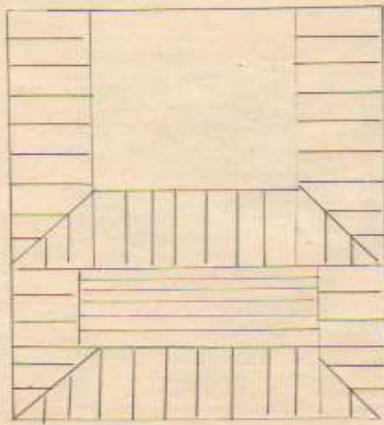
檜皮葺

天井組天井





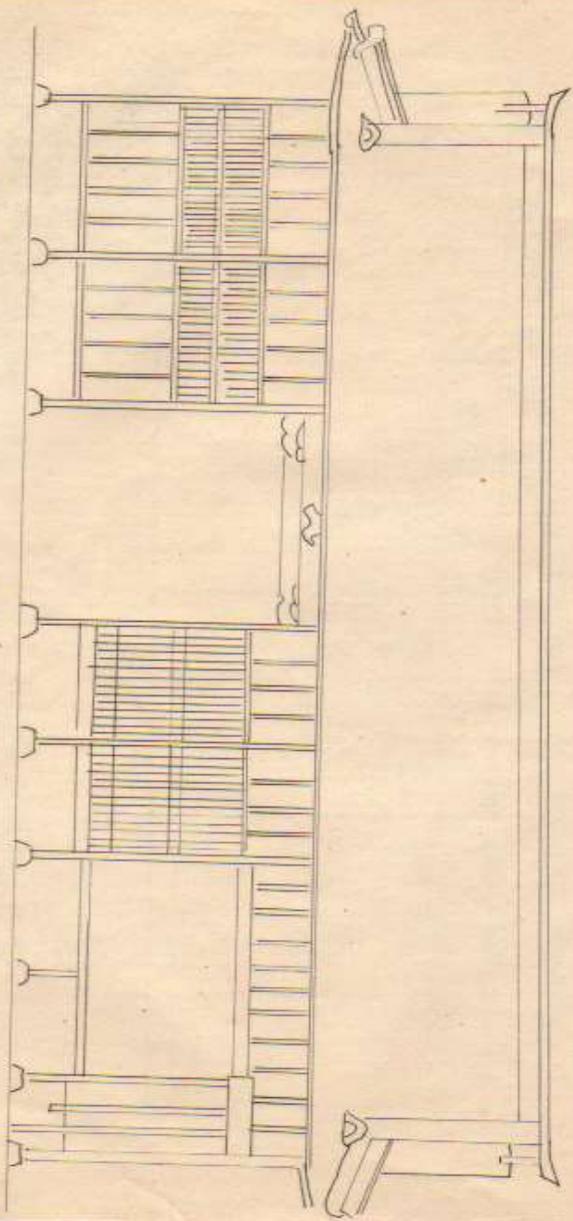
社殿側面圖



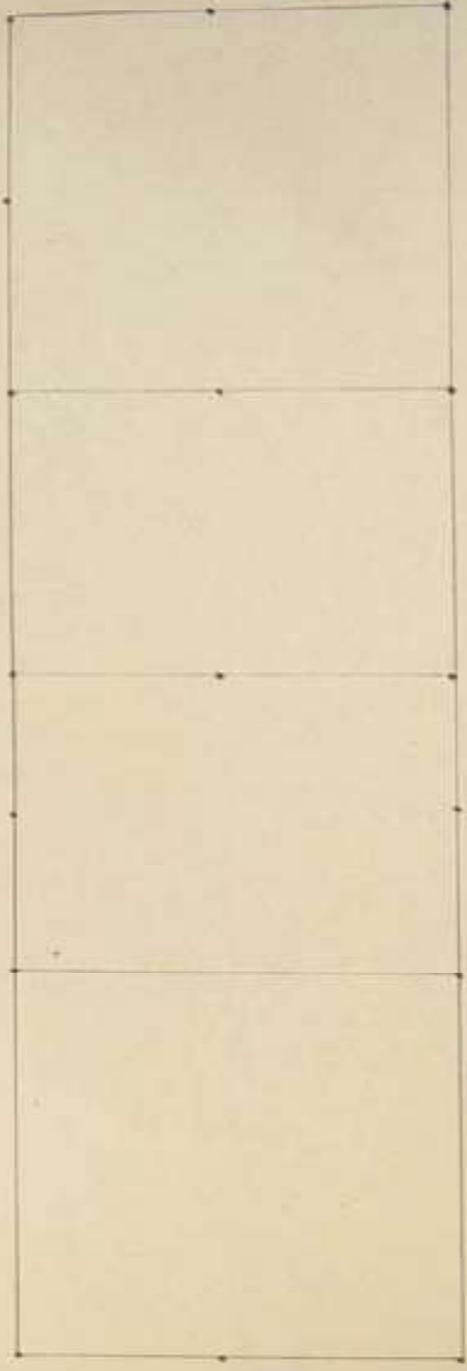
社殿平面圖



景 床 正 節 圖

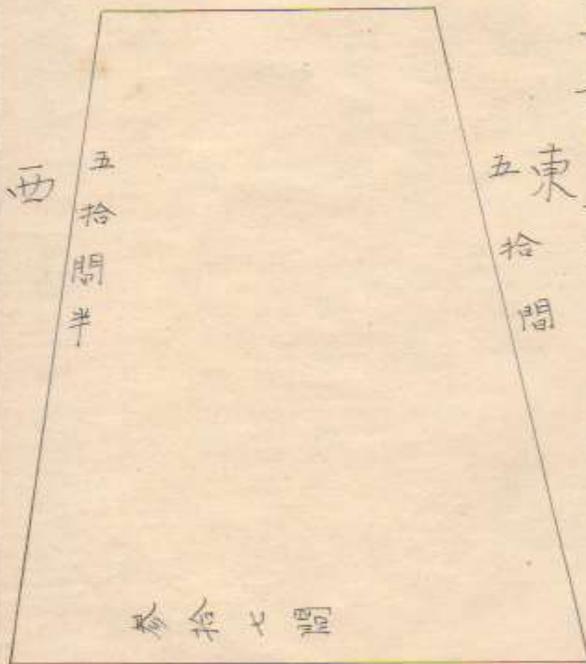


長 床 年 帶 圖



北

貳拾叁畝



西

五拾間半

東  
五拾間

貳拾七畝

南

村社大山神社境内地明細圖書  
 和歌山縣日高郡矢田村大字入野字大山七百五拾九番地  
 官有地第一種  
 一境内 壹千五百〇七坪

## 境 内 四 至

一、東 上地官林卜界又 長五拾間

一、西 全 長五拾間半

一、北 全 長貳拾參間

一、南 民有宅地五拾七 五拾八 六拾番卜界又

長參拾七間

一、境内周圍 總長壹百六拾間半

## 境 内 現 況

一、平地凡 貳百〇五坪

一、森林凡 壹千參百〇七坪

## 由緒沿革

往古ノ神社記ハ賊亂ノ爲メ消失シテ不詳大山祇命木花

咲耶姫命ヲ祭り大山神社ト稱ス文龜年間

年月  
不詳 郷土

宮所某痘瘡守護神トシテ敬神シ當村字神田ヨリ此地ニ  
移轉シテ神社地トナシ世々社頭造営ス

明治拾四年村社ニ列ス

舊領主淺野氏續テ徳川氏信仰シ年々神饌料トシテ米拾  
貳石ヲ寄附セシニ明治四年廢藩ト共ニ廢セラル

明治八年寺社境内外區畫取調ノ際旧境内ノ内壹萬五千  
八百八拾九坪上地官林トナリシガ明治參拾五年拾壹月  
境内編入許可シ以テ六百拾四坪境内ニ編入シテ現境内

二編入シテ現境内本行ノ通り

和歌山縣日高郡矢田村大字入野村大山神社

社 掌 中村 大太郎

氏子総代 冬木重左衛門

入田 平太郎

竹本 常吉

和歌山縣知事伯爵 清棲 家教殿

明治三十二年七月当縣訓令第三百十五号ニヨリ当  
村大字入野村村社大山神社境内地並ニ建造物ノ圖

面及其由緒沿革書別紙及進達候也

明治三十八年四月

日高郡矢田村大字入野

村社 大山神社

社 掌 中村 大太郎

氏子總代 冬木 重左衛門

入田 平太郎

竹本 常吉

和歌山縣知事伯爵 清棲 家教殿

## あとがき

本書は矢田村大字入野区長保管の文書中にありたるものなり

昭和廿九年五月二十六日夜寫本了

清水長一郎

## デジタル化を終わって

大山神社の建物配置図や建造物図面の一部が『矢田村誌』に載っているが境内地見取図や長床正面図等が掲載されていない。コピーで増刷することも考えたがデジタル化した上ホームページにも載せたくスキヤナーとデジカメの使用でやっと図面もデジタル化が出来た。

平成十八（二〇〇六）年一月十三日

清水章博